



インプレイス参照編集する外部参照の部品図

現在の図面

WARNING



◆参照中のファイルは、複数のユーザが同時にそのファイルを開かないようにロックされます。別のユーザが図面ファイルを使用している場合は、インプレイス参照編集できません。

ネジ部品図をインプレイス参照編集する例

COLUMN



◆(メニューバー) [ツール] → [外部参照 / ブロックのインプレイス編集] → [インプレイス参照編集]、または参照を右クリックしてメニューから [インプレイス外部参照編集] を選択しても編集できます。

◆(メニューバー) [ツール] → [外部参照 / ブロックのインプレイス編集] → [参照編集を保存] を選択しても保存できます。

◆現在の図面から選択されたオブジェクトは「作業セット」となり、既定では、その他のすべてのオブジェクトはロックされてフェード表示されます。

◆(リボン / メニューバー) [作業セットに追加] または [作業セットから除去] を使用して、現在の図面から既存オブジェクトを追加または除去できます。

◆「作業セット」とは、現在の図面内の外部参照またはブロック参照から追加または除去されたオブジェクトセットです。変更が再保存されるときに、参照に追加または除去され、現在の図面から削除されます。

● 外部参照の関連コマンドのまとめ(バージョンにより使用可能なコマンドは異なります)

コマンド名	コマンド名	短縮名	概要説明
[アタッチ]	ATTACH		(LT 2010以降) 外部参照、イメージ、アンダーレイ(DWF、DWFx、PDF、DGN ファイル)を、現在の図面に挿入します。
[外部参照アタッチ]	XATTACH		DWG ファイルを外部参照として挿入します。
[DWF アタッチ]	DWFATTACH		DWF または DWFx ファイルをアンダーレイとして現在の図面に挿入します。
[PDF アタッチ]	PDFATTACH		(LT 2010以降) PDF ファイルをアンダーレイとして現在の図面に挿入します。
[DGN アタッチ]	DGNATTACH		DGN ファイルをアンダーレイとして現在の図面に挿入します。
[イメージ アタッチ]	IMAGEATTACH		イメージ ファイルを挿入します。
[外部参照パレット]	EXTERNAL REFERENCES	XR	[外部参照] パレットを表示して、図面ファイルの外部参照リンクを管理します。
[外部参照を開く]	XOPEN		(LT 2010以降) 選択した図面参照(外部参照)を新しいウィンドウで開きます。
[インプレイス参照編集]	REFEDIT		(LT 2010以降) 現在の図面内のブロックまたは外部参照を抽出し、直接編集します。
[個別バインド]	XBIND	XB	外部参照図面に関係付けられている、ブロック・寸法スタイル・画層・線種・文字スタイルなどの、名前の付いたオブジェクトを個別に現在の図面に取り込みます。
[外部参照クリップ]	XCLIP		選択した外部参照またはブロック参照を、指定した境界で切り抜きます。
[クリップ]	CLIP		選択した外部参照、イメージ、ビューポート、アンダーレイ(DWF、DWFx、PDF、DGN)を、指定した境界で切り取ります。